

NO.	質問内容	回答内容
Q1	<p>山削り・くせ削りは墨付け提出後でよいのでしょうか。 その場合、隅木側面の肩の墨より上の切り墨等は必要でしょ うか。</p> <p>山削り・くせ削りが墨付け提出後の場合、山削り面・くせ削 り面の墨は墨付け提出時に必要でしょ うか。</p>	山削り・くせ削りをした状態で墨付けをし、墨付け提出して ください。
Q2	<p>㉐㉑たる木下部のビス止付けは、⑨⑩隅木と⑯⑯たる木のど ちらに対して止付けるとよいのでしょ うか。</p>	⑯⑯たる木に止付けてください。
Q3	<p>⑪⑫⑬⑭たる木の隅木との取り合い仕口のビス止め付けは、 たる木のどの面から止め付けるとよいのでしょ うか。</p>	どの面からでも良 いです。
Q4	<p>⑦⑧隅木のたる木との取り合い墨は隅木のどの面に描くとよ いのでしょ うか。同様に⑨⑩隅木のつなぎとの取り合い墨は 隅木のどの面に描くとよいのでしょ うか。</p>	部材同士が取り合う部分に取付けに必要な墨を付けてください。
Q5	<p>現寸図の側面図において、平面図からの必要と思われる引 き出し線とは、どのような基準によって「必要」となっている のでしょ うか。</p>	平面図から展開図(側面図)を描く為に必要な引き出し線のこ とです。
Q6	<p>作業順序について 作業性を鑑み、昨年、一昨年と同様に、墨付け提出後に、た る木およびつなぎのくせ、並びに棟木および隅木山の削りを 行ってよろしいでしょ うか。</p>	山削り・くせ削りをした状態で墨付けをし、墨付け提出して ください。
Q7	<p>原寸図の作成について 平面図において、たる木およびつなぎと各隅木の取り合い部 分の見え隠れの線は必要でしょ うか。 また、隅木鼻の下端の線は必要でしょ うか。</p>	展開図(側面図)を描く為に必要な線を描いてください。
Q8	<p>墨付けについて たる木およびつなぎと各隅木の取り合い墨は全面必要でしょ うか。 また、隅木とたる木受けの取り合い部分の見え隠れの墨は必 要でしょ うか。</p>	部材同士が取り合う部分に取付けに必要な墨を付けてください。
Q9	<p>使用工具について 釘引きとして、松井精密工業(株)製のケガキゲージ150 mmは使用可能でしょ うか？</p>	競技課題の3. 仕様、5. 持参工具等を参照して下さい。
Q10	<p>山削り、くせ削りをした状態で墨付けとのことですが、第59 回大会では棟木のほぞ穴を山削り前に加工しました。 その後、山削りをして墨付け提出検査をしたのですが、今回 の⑥棟木のほぞ穴、隅木の桁との突きつけ部分のかき取り加 工は山削り前に加工しても良いでしょ うか。</p>	競技課題の3. 仕様(2)作業順序を参照して下さい。
Q11	<p>棟木・隅木の墨付けについて、角材の状態で側面及び下端面 の墨付けをした後、山削りを行ってから山削り面の墨付けを して、墨付け提出でもよろしいのでしょ うか。</p>	競技課題の3. 仕様(2)作業順序を参照して下さい。